

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者様の試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： サルコペニアおよびフレイルが心臓血管外科手術患者の術後リハビリテーションアウトカムに与える影響

研究の目的

様々な病気でサルコペニアやフレイルを有すると、術後に身体の動きが低下しやすい、死亡率が増加するという報告があります。日本国内では最近サルコペニアやフレイルの新しい測定方法が発表されましたが、心臓血管外科術後患者さんの身体の動きに影響があるか明らかになっておりません。本研究では、サルコペニアやフレイルが心臓血管外科術後患者さんの身体の動きに影響があるか明らかにすることが目的です。

研究実施期間： 実施許可日 ～2027年3月31日

対象となる方： 2023年1月1日から2025年3月31日までの間、心臓血管外科へ入院し、術前よりリハビリテーションが処方され、心臓血管外科手術を施行された方。

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記載されている情報のうち、患者背景、併存疾患、血液検査、心エコー検査、心臓血管手術所見、集中治療室滞在時間、在院日数、術後座位・立位・歩行の術後開始日、リハビリテーション時間、自宅退院の有無、理学療法士による身体機能評価の結果を研究のために利用します。具体的にはサルコペニアやフレイルの有無が術後の身体機能評価の結果に影響を与えるのか統計解析的手法を用いて比較することで、術後の身体機能低下の原因を明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	リハビリテーション部門・氏名 森川夏香 連絡先電話番号 0172-39-5318-
-------	--